

# まきびと

2021年 社会福祉法人  
夏季号 牧人会

961-8061 福島県西白河郡西郷村 T E L 0248-25-2048  
小田倉字上上野原 158 番地 1 F A X 0248-25-3778  
電話番号 02180 - 6-244

## 新型コロナ禍環境に対応した、多様な支援活動を模索し実践提供



写真説明 ■左上 コロナ禍環境下の児童発達センター「まきびと」の卒園式。当会では幼児への療育支援を提供する8センターを福島県・山形県・宮城県内に運営しています。今年3月にそれぞれのセンターを卒園した67名が小学校へ入学しました。■右上 児童入所施設の日常生活 社会生活を体験する買物支援も園内の模擬店で実施。■左下 砂場遊びも感染対策最優先。■右下 夏の生活活動も園内に限定。外食、遊園地、ショッピング、映画鑑賞も中止。みんなで考え楽しんだ納涼会。家族の来園、児童の週末帰宅も自粛。

### ■コロナ禍環境下の課題■

障がい者支援(入所)施設の場合 閉鎖された生活集約化への不安の増大。家族、地域社会との交流機会が皆無へ。外出は医療機関利用機会に限定される現状 通園施設 利川が地域の感染状況に支配される現状の発生と、家族の感染による生活基盤の崩壊。

### 現在の新型コロナ禍環境下で、福祉支援の確実な提供と充実を願う 当会の2021年度事業活動をご支援ください。理事長 山下勝弘

当会の2021年度事業活動は、新型コロナ禍環境下の深刻な影響のもとに実施されています。この社会環境下で当会は現在、昨年度と同様に、主に知的障がいのある幼児から高齢者までを対象に福島県、山形県、宮城県3県内の11市町村で、15種別65事業の福祉支援活動を実施し提供しています。現況は以下の通りです。

#### ■2021年度の現状

**福祉施設サービス領域 児童領域**  
乳幼児を対象にした児童発達支援センター及び発達支援事業所8施設、障

がい児入所施設2施設、その他短期入所事業、日中一時支援事業の運営。利用児童定員210名。**成人領域** 障がい者支援施設3施設、就労支援・生活介護施設4施設、グループホーム7ヶ所を運営。利用者定員410名。

**地域福祉サービス領域** 地域相談支援事業を福島県内4地域、山形県内2地域、その他保育所等訪問事業を2地域で実施。また福島県内では、あだち地域相談センター及びはなわ相談センターが基幹相談センターとして活動し、地域福祉に貢献しています。

### ■2021年度事業計画内容

#### 1、新型コロナ禍環境下の利用者支援の強化、充実

感染予防と共に、利用者の新しい生活様式と内容を育成する支援提供を強化します。

#### 2、社会福祉充実計画の実施

運営福祉施設建物のバリアフリー化、利用者生活環境・設備の整備充実を図ります。また、相談支援事業の統合的機能強化と、児童発達支援センターの新規開設事業を具体的に推進実施します。

#### 3、要望に応える新規支援サービス提供の推進

関係団体、キリスト教会と連携して、地域社会の要望に応える福祉支援活動を準備します。



# 社会福祉充実計画 ■ 年次計画達成へ着実に前進

## 2021年度は地域社会支援の具体的な展開 児童発達支援センター新設事業実施へ

当会では2021年度社会福祉充実計画事業として、福島県東白川郡塙町に「児童発達支援センター」新設事業を実施する具体的な準備を開始しています。この地域で当会は、すでに発達支援事業として塙町に「すぎのこ園」、棚倉町に「なかよし園」を開設しています。しかしより専門的療育支援を可能にする「児童発達支援センター」の開設が以前から強く要望されていました。



元塙保育園園舎とグラウンド

2020年度に当会は塙町の配慮により塙町役場に隣接する元町立「塙保育園」（園舎鉄骨コンクリート造758㎡、＜無償＞、土地4138㎡＜町有地及び民有地 有償＞）の譲渡を受け、2021年度から上記園舎を改修整備して児童発達支援センター新設事業を実施します。早期の開設を目標に、現在土地取得、建物改修計画など具体的な作業を開始しています。

## 2020年度実施済み社会福祉充実計画 利用者の生活環境改善・充実を重視

2020年度社会福祉充実計画事業は、利用者の生活環境改善充実を目的に実施されました。具体的には障害者支援施設「はなわ育成園」浄化槽更新整備事業、同「あだたら育成園」職員宿舎屋根更新及びスプリンクラー設置工事、事業費総額は4,000万円でした。職員宿舎のスプリンクラー工事は、緊急時に利用者の避難場所利用を想定して、整備されました。



元塙保育園園舎 出典 google 地図

## 障がい者支援施設「あだたら育成園」 元園舎「あだたら棟」改修工事も実施へ

2011年3月に発生した東日本大震災で損傷した「あだたら育成園」元園舎の一部が、これまで「あだたら棟」として利用者の私物保管室、各種物品保管室、収納作業準備室、緊急防災用品貯蔵室として利用されてきました。これまでも社会福祉充実計画によって建物内外部の老朽化の補修と、利用者の多様化に対応した物品保管の量的拡大、安全性確保の強化、収納作業の合理化等を目的に、改修工事を予定してききましたが、実施が遅滞していました。このたび2021年度事業として8月から工事が開始されました。



## センター開設■相談支援事業の連携強化へ

当会は福島県と山形県の6地域で相談支援事業を実施しています。4地域で事業を実施している福島県関係では、このたび「センター」を福島県西郷村に開設して、相互に連携し、機能を統合化して多様な相談に迅速に対応する体制を強化しました。今後の活動の成果が期待されています。

牧人会後援会にご参加ください

## 感謝と報告

後援会 会長 定家 修身

牧人会後援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧人会に連帯し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。

2020年度に牧人会後援会へ納入された会員の会費総額は、4,882,056円で、これは個人会員と団体会員をあわせて501会員のみなさまが協力してくださった結果です。この納入された会費から、3,500,000円を2020年度の助成金として、社会福祉法人牧人会へ捧げました。

2020年度は特に、新型コロナウイルス禍環境に対応して社会福祉法人牧人会が計画した関係福祉施設の空調設備更新整備、新規事業調査活動を中心に支援をしました。2021年度も、引き続きみなさまのご理解、ご加勢と共に、後援会活動へのご参加とご支援を、心からお願いいたします。(協賛広告)

## 当会の2020年度財務報告 みなさまのご支援に感謝いたします

当会の2020年度財務報告は、下記の通りです。なお、詳細は当会のホームページ・ページ等をご参照ください。またさらに必要な場合は、本部事務局宛にご連絡ください。

### 社会福祉法人牧人会 財務報告

当会の2020年度(令和2年度)の財務状況を報告いたします。

### 社会福祉法人牧人会 財務報告 2021年3月31日現在

	単位:千円
資産の部	3,326,393
流動資産	810,270
固定資産	2,516,123
負債の部	252,300
流動負債	113,595
固定負債	138,705
純資産の部	3,074,093
基本金	105,605
国庫補助金等特別積立金	510,261
その他の積立金	1,417,322
次期繰越活動増減差額	1,040,905
(うち当期活動増減差額)	78,888
負債及び純資産の合計	3,326,393

## 好評授産製品

キリスト教会用品と木製玩具、積木各種

■ご利用ください。お待ちしております■

当会の関係福祉施設のユニークな製作品に、木工製品があります。これらの製品は、仙台市にある日本キリスト教団東北教区センター「エマオ」でも、常設展示されています。



木工製品は、キリスト教会用家具、用品、高品質の各種積木、木製玩具その他木馬、幼児用机・椅子、福祉施設用家具などが中心です。当会のホームページもご参照くださって、ぜひご用命、ご利用ください。写真上 幼児用テーブルと椅子。高度の技術と経験を持った専門職員の指導と支援を受けて、利用者も「幼児用テーブル・椅子」、「木製積木」「木製玩具」「発達検査器具」の製作に参加しています。当会のホームページ「製品案内」をご覧ください。

白河めぐみ学園 Tel 0248-25-2048	白河こひつじ学園 Tel 0248-25-2055	あだたら育成園 Tel 0243-48-3111	須賀川共済育成園 Tel 0248-78-4155	あだたら共済育成園 Tel 0243-48-3113	はなわ育成園 Tel 0247-43-3891	山形ひかり学園 Tel 023-672-2377	寒河江共済育成園 Tel 0237-86-7825
山形育成園 Tel 023-873-2575	すぎのこ園 Tel 0247-43-4391	児童発達支援センター-まきびと Tel 0248-25-0069	泉崎村障がい者支援センター Tel 0248-53-3818	発達支援センター-あだたら Tel 0243-22-2800	相談支援センター-こひつじ Tel 0248-21-8648	まきびとの家 Tel 0248-25-2046	